

「高知龍馬マラソン」への車いすランナーの参加について

平成 23 年に出走者 3,500 人規模でスタートした「高知龍馬マラソン」は、本年開催した 2017 大会において 10,000 人を超え、全都道府県や海外からも参加していただくなど、全国のマラソン大会の中でも上位の評価をいただくまで成長いたしました。

改めまして、当日のみならず、事前の準備からご協力をいただきましたスタッフやボランティアの方々をはじめ、沿道での声援や長時間の交通規制にご理解、ご協力を賜りました県民の皆様には感謝申し上げます。

高知龍馬マラソンにおける障害者の参加については、これまで障害者スポーツ関係団体と随時ご相談させていただいてきており、知的障害のある方や、視覚障害のある方が伴走者と一緒に参加していただいた実績があります。

しかしながら、車いすランナーの参加につきましては、一般ランナーとの接触の可能性や、コース上にある電車の軌道敷や急勾配の浦戸大橋での走行など安全確保の面、また障害者用トイレの設置やリタイア時のバスへの収容方法、参加者の介助のためのボランティア確保などといった様々な課題がありますことから、これまで参加はできないことになっておりました。

現在、こうした課題を一つ一つ確実にクリアしていくため、実現に向けて関係機関と協議を重ねているところですが、特に走路の安全を確実に確保するには、調整に時間を要しますことから、来年 2 月に開催する 2018 大会につきましては、募集要項に定めていますとおり、残念ながら車いすでの参加はできないこととさせていただきました。

本年度立ち上げた「高知県スポーツ振興県民会議」では、障害者スポーツ関係者の方に委員やアドバイザーとして入っていただき、障害者スポーツの充実に向けて協議を重ねているところであります。

また、高知龍馬マラソン実行委員会においても、今後、障害者スポーツ関係団体の方に新たに委員として入っていただくことにより、車いすでの参加実現をはじめ、障害者の参加機会のさらなる拡充に向けて、協議を進めていきたいと考えております。

高知龍馬マラソンが、障害の有無に関わらず、参加されるすべての皆様にとって、より安全・安心で、楽しめる大会となりますよう、引き続き障害者スポーツ関係団体のご協力、ご支援も戴きながら進めてまいりたいと考えておりますし、車いすでの参加についても、2019 大会での実現に向けて、引き続きしっかり検討してまいります。